



## 令和元年度は市財政へ過去最高 **51億6千万円** の繰り出しを実施!

大村ボートレース場は、昭和27年4月6日、全国で初めてモーターボート競走を開催した「ボートレース発祥の地」です。開設以来、今年で68周年を迎えました。これまでにボートレース事業の収益から、総額660億円を市へ繰り出し、道路、下水道などのインフラ整備、学校や体育文化センターなどの教育文化施設の整備、児童福祉施設の整備のほか、産業・経済の振興、医療の普及など、市のごまごまな事業に活用されています。

平成30年度に、一般会計において、新たにモーターボート競走事業収益基金が設置され、使途の明確化が図られました。

令和元年度は、開設以来最高となる51億6千万円を市財政に繰り出し、新幹線新大村駅(仮称)周辺整備や、小学校、中学校の校舎、新しい中地区公民館の整備などに活用されました。

平成30年9月からは「発祥地ナイター」の愛称でナイターレースを開始しました。全日程ナイターレース開催となった令和元年度の総売上額は、1,055億円となり、初の1千億円超えとなる過去最高売上額を更新しました。

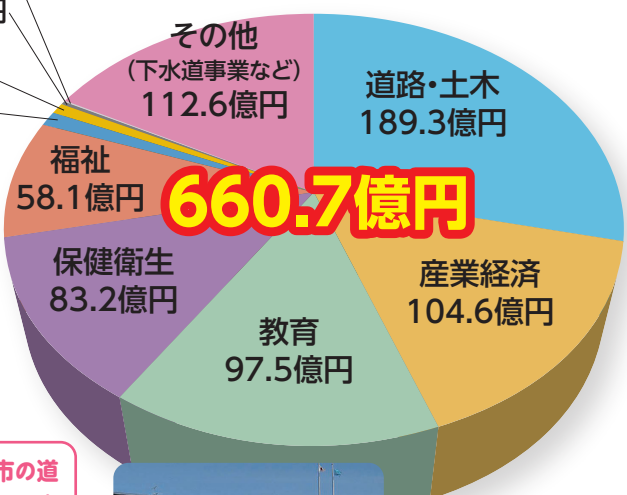
ボートレース事業は、今後も効率的な経営と売り上げの拡大に努め、市財政への安定的な繰り出しによって、市の発展に貢献していきます。

令和元年度は、開設以来最高となる51億6千万円を市財政に繰り出し、新幹線新大村駅(仮称)周辺整備や、小学校、中学校の校舎、新しい中地区公民館の整備などに活用されました。

**ボートレース事業は、こんなに役立っています!**

**市財政への繰り出し金は 総額660億円**

### 市財政への繰り出し金の概要



ボートレース事業は税金が一切使われていないんだよ! すべて舟券売上で賄われているんだ



**新型コロナに負けるな! 大村市の特産品応援キャンペーン**

売り上げの影響を受けている市内の特産品を応援することを目的として、電話・インターネット購入者のポイント会員「マイルクラブ大村24」を対象に、大村市の特産品総額約1千万円分をポイント交換やプレゼントするキャンペーンを実施しています。

**通常よりお得にポイント交換可能な市の特産品が約40点!**



詳しくは、「マイルクラブ大村24」ホームページでご確認ください。

**新型コロナウイルス 感染症対策の活動支援**

ボートレース大村は、去る4月21日に新型コロナウイルス感染症拡大の1日も早い収束を願い、モーターボート事業の収益金から1千万円を日本財団へ支援金として寄付しました。

また、ボートレース業界では、新型コロナウイルス対策における軽症者受け入れ施設の建設や医師、看護師、ボランティアの皆さんの活動資金として、日本財団を通じて6億円を寄付し活動支援を行っています。

大村市の日本財団への寄付金の合計額は、1億円を超えたんだって!

